

## 34 貸借対照表の見方18

(固定・繰延資産の回転日数を見ます)

1日当り売上の何日分あるか

月次試算表・貸借対照表(単位:千円) 年 月

まず、「1日当り売上」を計算し、固定・繰延資産の残高が何日分残っているかをみます。回転日数と言います。

・1日当り売上は、年換算売上÷365日で求めます  
今月迄の売上÷経過月数×12÷365日=1日当り売上  
[            ] ÷ [        ] ヶ月×12÷365日=【            】

・今月の固定・繰延資産÷1日当り売上  
= 今月の固定・繰延資産の回転日数  
[            ] ÷ [            ] = 【            】日分

固定資産は、有形固定資産・無形固定資産・投資等の合計をいし、繰延資産は支出の効果が長期に及ぶもので商法に規定されているものです

前月の回転日数より増加しましたか、減少しましたか。

・前月回転日数 < > 当月回転日数 (    日分) 増・減  
[        日] < > [        日]        【    日】 増・減

同業者の回転日数より増加しましたか、減少しましたか。

・同業者回転日数 < > 当月回転日数 (    日分) 増・減  
[        日] < > [        日]        【    日】 増・減

注) 「1日当り売上」の何日分の残高が残っているか、と言うことを「回転日数」と言います。同業者より場合、設備投資が多いことになり、同業者より設備投資効率が悪いことになり、固定資産が売上の増加にあまり貢献していないのでないか、と考えられます。